

平成 2 1 事業年度

決 算 報 告 書

自：平成 2 1 年 4 月 1 日

至：平成 2 2 年 3 月 3 1 日

国立大学法人神戸大学

平成21年度 決算報告書

国立大学法人神戸大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算 - 予算)	備 考
収入				
運営費交付金	22,358	22,149	209	(注1)
施設整備費補助金	2,979	3,240	261	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	676	2,499	1,823	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	87	87	-	
自己収入	34,221	34,218	3	
授業料、入学料及び検定料収入	9,823	9,704	119	(注4)
附属病院収入	23,992	23,966	26	
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	407	549	142	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	5,143	6,205	1,062	(注6)
引当金取崩	215	420	205	(注7)
長期借入金	-	-	-	
貸付回収金	29	24	5	
承継剰余金	-	-	-	
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	1,072	644	428	(注8)
計	66,780	69,486	2,706	
支出				
業務費	50,534	51,527	993	(注9)
教育研究経費	26,722	26,075	647	
診療経費	23,812	25,452	1,640	
一般管理費	4,405	3,542	863	
施設整備費	3,066	3,327	261	(注10)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	676	2,499	1,823	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	5,143	6,119	976	(注12)
貸付金	29	23	6	
長期借入金償還金	2,927	2,875	52	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
計	66,780	69,911	3,131	
収入 - 支出	-	426	426	

予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、前年度より繰越額のうち退職手当について退職者の減少により、予算額に比して決算額が209百万円少額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、21年度補正予算が措置されたため、予算額に比して決算額が261百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった科学技術総合推進費補助金等の獲得に努め、予算額に比して決算額が1,823百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として授業料収入は在籍者の減少及び検定料収入は受験者数の減少により、予算額に比して決算額が119百万円少額となっています。
- (注5) 雑収入については、主として不用物品売払代、農場収入及び職員宿舍貸付料等の増により、予算額に比して決算額が142百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、外部資金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が1,062百万円多額となっています。
- (注7) 引当金取崩については、予算段階では予定していなかった医学部附属病院の電波障害補償の支払による取崩しを行ったため、予算額に比して決算額が205百万円多額となっています。
- (注8) 目的積立金取崩については、当初見込んでいた取崩をしなかったため、予算額に比して決算額が428百万円少額となっています。
- (注9) 業務費については、教育研究経費及び一般管理費において人件費等の経費節減に努めたが、診療機能充実化のため、人件費等の診療経費が必要となり予算額に比して993百万円多額となっています。
- (注10) 施設整備費補助金については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が261百万円多額となっています。
- (注11) 補助金等については、(注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が1,823百万円多額となっています。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が976百万円多額となっています。